

第 2 回いなべ市行政改革推進委員会 会議概要

日時・場所	平成 20 年 10 月 16 日 午後 2 時から いなべ市中央公民館視聴覚室
出席者	委員：5 名出席（丸山康人、服部史郎、立川真司、小林久里子、八田栄子）以上敬称略 説明者側：行政改革本部員：4 名（総務部長、企画部長、福祉部長、教育次長） 事務局：7 名（政策課、管財課、教育総務課、生涯学習課）
会議次第	1 開会 2 新委員あいさつ（立川委員） 3 委員長あいさつ 4 議事 （1）いなべ市の公共施設の現状と今後の進め方について （2）福祉施設の現状について （3）教育施設の現状について 5 次回の開催について
配付資料	1. 事項書 2. いなべ市の公共施設の現状 3. いなべ市の公共施設統廃合について（福祉施設・教育施設） 4. 教育委員会所管施設分析に係る支援業務報告書
審議の概要	審議事項（以下 印は会長、 印は委員発言、 印は事務局発言） 1. いなべ市の公共施設の現状と今後の進め方について いなべ市の公共施設の現状、公有財産の処分に対する基本的な考え方について説明。 市の全施設 189 施設の内、利用度の少ない施設を統廃合して 3 割を削減していきたい。土地については可能なものから売却処分をしていきたい。 今年度は障害者施設、高齢者施設、保育施設及び教育施設の統廃合について審議をしていただく。今後の行政改革推進委員会の開催予定は、今年度は今回及び 12 月、2 月に審議と現地視察をしていただき、来年度は 4 月から 6 月まで毎月審議をお願いし、7 月には市長への答申を出していただきたい。 障害者施設、高齢者施設、保育施設及び教育施設の 4 施設以外に公園や産業施設など施設数が多いものがあるが、今年度、この 4 施設の統廃合に取り組もうとする理由は？ この 4 施設は類似団体と比較して施設数が多く、他の施設に優先して統廃合に取り組む必要があると判断した。 3 割を削減目標とするとのことであるが、何を 3 割削減するのか？施設数なのかコストなのか？施設数です。

削減する施設の種類によって削減されるコストに違いが出る。削減額目標を明示する必要がある。わかりやすい目標設定が必要ですので整理して次回に示してください。

各公共施設の収入と費用はどのような状況ですか？

教育委員会所管施設分析にかかる支援業務報告書（配布資料4）のなかにコスト分析がされており、収入・コスト・利用者1人当たり市負担額などが記載されている。

福祉施設の現状について説明

幼稚園を廃止して保育園に一元化しているが、コストだけを考えて幼稚園を廃止しているのではないか？ 家庭での保育を全て保育園に依存してしまい、親の保育力が弱くなっている現状がある。

いなべ市には幼稚園と保育園の双方を経営していく財政的余裕はない。並列運営が不可能なために二者択一により保育園への一元化を行っている。

合併時のアンケート調査で保育時間の延長や給食のニーズが高かったことが、幼稚園を廃止して保育園に一元化しようとしている理由の一つである。子育て支援については、子育て支援センターやチャイルドサポートなどにより、切れ目のない支援でカバーしている。

幼稚園が廃止され、保育園は民営化されるといった全国的な流れの中で、いなべ市の子育て施策は住民ニーズに則した質の高いサービスを提供しようとするものであり、大変評価できるものである。

保育園を社会福祉協議会に譲渡し民営化をすすめています。社会福祉協議会の財政的な問題が心配だ。

社会福祉協議会には保育園の経営ノウハウがありませんので、市から職員を派遣し管理・指導を行っている。保育の内容やサービスの質については、市営でも社会福祉協議会の運営であっても格差がないようにしている。

保育園の民営化についての体制づくりが今後の行政課題と言える。

教育施設の現状について説明

合併により多くの施設が重複している。耐用が経過した施設も多くある。このような現状の中で、市に一つしかない施設は存続させ、複数ある施設はそれぞれの特徴を生かしていきたい。

指定管理者へ移行計画が多いが？

施設数を削減せず管理を外部委託する方針か？

例えば、図書館のケースでは全国的に活字離れが進んでいる中で、図書館の役割・期待は大きく、4館を地域の文化拠点として、管理を外部委託すなどして管理していきたい。

市の財政計画に基づいた削減目標が必要である。

交付税が合併特例により保障されている期限までに施設の統廃合をしていかなければならない。

指定管理制度は人件費の削減には効果的であるが、施設の統廃合にはつながらず、逆に管理が指定管理者の下におかれることにより、施設の運営状態が市民から見えなくなる傾向にあるので、行政改革を行う場合には注意が必要である。指定管理者の検討の前に廃止の検討を行う必要がある。

図書館を4館とも現在の状態で存続させようとしていることは問題である。但し、庁舎窓口などで対応可能な貸出機能を残すことは良いと思う。

次回からは、審議の前に施設の視察を行うこととする。